

会議等記録簿

会議名	令和6年度 第1回 グループホーム秋桜運営推進会議	記録者	職員H
日 時	自 6 年 4 月 17 日 14 時 00 分 至 6 年 4 月 17 日 15 時 00 分	出席者	※下記参照
場 所	ユアライフ滑石 4階多目的室		
議題	1.日々の活動報告について 2.消防避難訓練について 3.その他、意見交換		
	【出席者】 ご利用者ご家族代表:A様、 B様 地域住民代表:C様、D様 長崎市代表:E様 認知症対応型共同生活介護について知見を有する者:職員F 職員:職員G、職員H 1. 日々の活動報告について (職員H) 令和6年2月、3月のご報告です。要介護度の変更は2番地O氏が要介護3から要介護2へ変更がありました。A氏が3月7日～4月8日まで、長崎北徳洲会病院へ入院。転倒などはなかったのですが、高齢で骨も脆くなっており、少し強く座るだけで圧迫骨折しやすい状態とのこと。現在、コルセットを付けて対応しています。要因分析を行います。 平均要介護度3.0、平均年齢91歳。また、2月19日～21日に、長崎医療こども専門学校より実習生を2名受け入れました。コロナ禍で受け入れを中止しておりましたが、令和5年度は受け入れをおこない、入居者の皆様も大変喜んでおられました。実習生も学校で学ばれたことを考えながら取り組んでおられ、私たちも改めて勉強になりました。 (職員H) 写真での活動報告では、節分の日に豆まきを行い、ご家族様も参加していただきました。お誕生日のお祝いを行ったり、ケーキ作り、お花見にも出かけました。皆さん、大変喜ばれておりました。3月はひな祭りで、ひな人形を飾り、皆さん、懐かしそうに見ておられました。外出の機会が少なかったので、気候を見ながら外出の計画を立てていきます。 (A様) 季節ごとの行事をしていただくことで、楽しみになると思います。いろんな活動をしていただいているので、ありがたいと思っています。豆まきに参加しましたが、2月で天気もあまり良くなかったので、皆さん、寒そうにされていたようでした。 (職員H) 天候があまりよくなかったので、寒そうにされていました。今後の改善に繋がります。 (職員G) ありがとうございます。今回の反省を次に繋げていきたいと思っています。またコロナ禍でユアライフ祭りも中止しておりましたが、今年度は開催したいと考えております。今後も計画的に行事やイベントを実施していきたいと思っています。 (B様) お花見をしたり、ひな祭りを楽しんだり、楽しく過ごしているようで安心しています。入居してから母からの電話も減っているので、充実しているのだと思います。天候もよくなってきたので、外出の機会も増やしていただけたらと思います。		

(E様) 今回、初めてグループホームの運営推進会議に参加させていただきましたが、入居者の皆様が楽しそうに生活されているのが伝わってきました。

(D様) 外出と面会の回数は受診とはまた別でしょうか。外泊は行っていますか？

(職員H) 外出と受診の外出は別に記載します。

(職員G) 外泊については、年末年始にご家族から外泊の希望があり、法人内で検討を行いました。その時は、1泊2日で外泊していただくことができ、入居者もご家族の方々も喜んでおられました。今はインフルエンザやコロナの感染が増えていることもあり外泊は中止しています。

(C様) 今回、圧迫骨折で入院されたということでしたが、入院生活は大変でもあり、状態も落ちてしまうので、入院者が出ないようにお願いします。

2. 消防避難訓練について

(職員H) 2月は夜間帯想定避難訓練を実施しました。長崎北消防署の立ち合いでご指導いただきました。防火扉や排煙窓、連携の仕方(リレー方式)などご助言いただきました。

3月はシーツを使用した訓練を行いました。全職員へ共有していききたいと思います。

(職員G) シーツを活用した訓練やベッドからの避難誘導などを行いました。ベッドごとの誘導ができないときに実施できるようにしております。今回は写真でのお知らせでしたが、実際に動画を撮影しておりますので、全職員へ共有していきます。以前、階段を使用した訓練やはしご車を使用した訓練なども行った経緯があるので、今後実施していききたいと思います。

(D様) 消火訓練や通報訓練と記載があるが、実施したのでしょうか。誘導訓練だけでしょうか。

(職員H) 初期消火、通報、避難誘導の訓練を実施しました。写真の掲載がなく、申し訳ありません。

(E様) 毎月訓練することが義務となっておりますので、今後も継続お願いします。最近では地震も多いので、地震災害や土砂災害などの訓練も実施していただきたいです。

(職員G) 今年度はAEDや救急救命の研修を査察指導課と連携しながら取り組んで行きます。

3. 令和6年度 事業計画について

(職員H) 事業計画についてご報告。事業所の方針は、「～幸福感～笑顔で、自分らしく、ゆったりありのままの生活」ということを職員で考えて取り組んでいます。財務の視点では、入院者を出さないように取り組み、もし入院者や退居者が発生した場合は、情報共有を行いながら対応します。顧客の視点では、入居者のアセスメントを行う為、ご家族様にもご協力いただきながら質を深めていきます。24時間シートも活用していきます。業務プロセスの視点では、ラインワークスやケアカルテを活用して記録の充実を図ります。学習の視点では、勉強会実施や研修への参加を行い、職員の専門性を高めていききたいと思います。行事やイベント、消防訓練なども計画的に実施し、それ以外でも外出などは随時、計画を立てて取り組んでいきたいと考えています。

(A様) 新聞やテレビで人手不足が取り上げられていますが、どのような状態ですか。

(職員F) 人手不足はどの職種でも発生していると思います。介護・医療分野は苦戦していると言われがちですが、統計では9位、11位くらいの位置にいます。人手不足を解消するためケアカルテなどの電子機器を活用したり、外国人の受け入れを行うなど取り組んでいます。まずは職員が退職しないよう楽しく働けるような職場環境を作っていきたいと思っています。

4. その他・意見交換について

(C様) 5月11日にイキイキ健康フェスタが開催されます。高齢者向けで、ホールにブースを設けて配食サービスや音楽療法のお話などしていただきます。ご参加いただけたらと思います。

(職員H) 次回は、第2回グループホーム秋桜運営推進会議 令和6年6月19日(水) 14:00-15:00

以上